株式会社 六甲商会

六甲商会　お役立ち　検索

Rokko Information

HPからも
ご覧になれます→

私たちはお客様に継続的に情報提供することで
お役に立つことを大切にしています。

9
2019
September

トレンド情報 ▶P2

通信の世代交代 5G(Generation)

セミナー情報 ▶P4

第16期　Kobe Executive Seminar「ポスト平成・HYOGO」
Value Presentation 2019

ソリューション ▶P10 | 機器情報 ▶P26 | ウォーターネット事業 ▶P38 | おすすめ情報 ▶P40

トレンド情報

Trend News

通信の世代交代 5G (Generation)

「アップルは新製品の開発で、リスクを取っているのか」
3月1日、米アップル本社で開かれた株主総会。ある株主から、ティム・クックＣＥＯにこんな質問が投げ掛けられた。
1月の下方修正に端を発し、アップルの株価は急落した。「アップルショック」の直接の要因は中国経済の減速だが、ｉＰｈｏｎｅ以降、画期的な製品が登場しないことに株主はいら立ちを隠せなくなっている。
クックＣＥＯは「今は種をまき、さいころを振っている。未来の製品はあなたを感動させるだろう」と述べるにとどめ、具体的な話は避けた。この株主の質問は、先進的なアップルのイメージが崩れ始めていることを雄弁に物語る。
そしてアップルが、今まさに到来しようとしている第５世代通信規格「５Ｇ」についての戦略を語らないことも、投資家の不安に拍車を掛けている。５Ｇがなぜ重要なのか。それは、通信規格の世代交代がこれまで生活を一変させてきたからだ。
1980年代、外出先で電話をかけたければ、公衆電話を探す必要があった。待ち合わせに使われたのは駅の伝言板。自動車電話付きの社用車は役員のステータスで、移動しながらの通話は富裕層の特権だったのだ。
93年から始まった「２Ｇ」で無線通信がデジタル化された。メールやインターネットが可能になり、携帯電話がコミュニケーションの必需品へと昇格する。ＮＴＴドコモの「ｉモード」は大ヒット。2000年２月にはドコモの時価総額が過去最高の42兆円に達した。この記録を破る日本企業はいまだ現れていない。01年からは通信速度が向上した「３Ｇ」の時代に突入。カメラや音楽プレーヤーといった、他の家電製品の機能を、携帯電話がのみ込み始めた。「写メール」「着うた」といったサービスはカメラやＣＤ産業に大打撃を与えた。また、３Ｇは初めての国際標準規格だ。いつの間にか海外でも自分の携帯電話が使えるようになったのは、３Ｇのおかげだ。３Ｇ時代後半の07年、携帯電話の歴史を塗り替える端末が産声を上げる。ｉＰｈｏｎｅの登場だ。
スマートフォンという概念を世に広めたこの端末は、10年から始まった「４Ｇ」の波に乗って世界中で大ヒット。アップルを世界一の企業の座へと押し上げた。スマホの真骨頂は、アプリをダウンロードすればいくらでも機能を追加できる点だ。ここに目を付けた開発者たちは、ＳＮＳやライドシェアなど、画期的なサービスを次々と生み出した。
スマホ一つで買い物から道案内まで、さまざまなアプリをどこでも手軽に使うことができるのも、４Ｇの通信インフラが陰で支えているからだ。

日本は4月に周波数割り当て 9月からプレサービス開始

５Ｇになると、「高速・大容量」「低遅延」「同時多接続」の３大要素が４Ｇから進化する。
大容量化は分かりやすい。データ通信が速くなるとともに、ビット当たりの通信コストも低減されるので、“ギガが減る”ことに悩まされずに、もっと手軽に動画を楽しめるだろう。
ただ、産業界で本当の期待が集まるのは、残る二つの特徴だ。低遅延の代表は自動運転。時速100kmで走行中の車を遠隔制御で停止させようとした場合、４Ｇでは通信の遅延により、ブレーキがかかるまでに少なくとも30cm近く進む。５Ｇならばこれが約3cm。反応速度が１桁上がることで、一気に実用化に近づく。
同時多接続では、大量のセンサーから集まったデータをフル活用したスマート工場やスマート都市が、産業の在り方を変えるだろう。世界各地で５Ｇの商用サービスが始まる今年は、まさに「５Ｇ元年」。日本でも総務省が４月10日に５Ｇの周波数を通信会社に割り当て、９月にはラグビーワールドカップの競技場などでプレサービスが始まる。そして東京五輪・パラリンピックの20年、商用サービスの幕が上がる。５Ｇなど新技術の登場時には、必ず普及についての懐疑的な声が上がる。だが、思い出してほしい。「インターネットは商用に向かない」「携帯電話にカメラが負けるわけがない」「iPhoneはマニアのもの」。こう主張した企業は時代の変化に取り残され、ことごとく敗れ去っていった。　５Ｇはただの技術ではなく、通信のインフラだ。確実に浸透し、間違いなく暮らしを変える。　今動きだせば、５Ｇ時代のアップルになれる可能性を誰もが秘めているのだ。
（引用　週間ダイアモンドより引用　DIAMOND ON LINE 201903）

2019年９月のラグビーワールドカップ開催に合わせてプレサービスが開始され、2020年春には商用サービスが始まる予定だ。5Gが本格的に普及すると、私たちの暮らしにはどんな変化が起こるのだろうか。そして、5Gの普及のカギとして期待されている技術とは？近年のスマートフォンやIoT機器などの普及により、モバイル通信のトラフィックは爆発

的に増加している。2020年には2010年の約1000倍に達するという予測もあり、近い未来には現在の4G LTEでは限界に達することが懸念されるため、5Gが求められているわけだ。5Gの特徴としては「高速・大容量」「低遅延・高信頼」「同時多数接続」の3つが挙げられる。現在使われている4G LTEとの比較では、通信速度は100倍速くなり、遅延が1/10に抑えられ、10倍の数の機器に接続可能となる。「5Gは、4G LTEを快適に使い続けるために考え出された技術です。仕組みとしては、4G LTEでも使用している低周波数帯の電波と、ミリ波と呼ばれる高周波数帯の電波を組み合わせて利用します。ミリ波は直進性が強いため途切れやすく使いづらいのですが、高速・大容量を実現できることから、5Gの根幹技術となっています」

スマートフォンを超えるデバイスが出現し、自動運転が実現

2020年に商用サービスが始まる5Gだが、徐々にカバーエリアを広げて、2022～2023年には日本全国に普及する見込みだ。そのとき、私たちの生活にどのような変化が起こるのだろうか。阪口教授はその変化のひとつとして「スマホがなくなる（Beyondスマホが出現する）」ことを挙げる。「5Gでは、スマホでは表現しきれないほどの情報量の通信が実現します。現在、スマホメーカー数社がフォルダブル（折りたたみ）スマホを発表していますが、これも5G時代を視野に入れた動きです。しかし、フォルダブルスマホも進化の過程に過ぎず、その先はAR（拡張現実）やMR（複合現実）に対応した**メガネ型端末が、Beyondスマホとして徐々に普及**していくでしょう」実際に世界の大手IT企業によるメガネ型端末の開発競争は激化している。ARやMRは、VR（仮想現実）とは異なり、現実の風景に重ね合わせるかたちでデジタル情報を表示する技術だ。スポーツ観戦中にリアルタイムで選手情報を表示させたり、自宅で料理中にプロの調理アドバイスを参照するといったことも可能になる。また、エンタメ用途だけではなく、作業現場でマニュアルを表示するなど、産業用途での活用の可能性も大きい。

5Gの同時多数接続という特徴は、IoTのさらなる進化も加速させる。「人々の健康状態を読み取る生体情報センサーやカメラなどが街中のいたるところに設置され、そこからネットワークを通じて送られた情報を元に、街中にいる個人の健康をAIが診断しアドバイスする。『健康を街が守る』というような仕組みが生まれるでしょう」と予測する。

その結果、予防医療が発展すれば、医師不足や医療格差といった社会課題も解決に向かうかもしれない。クルマの自動運転も、5Gと併せて話題になることが多いテーマだ。自動運転は路線バスや送迎バス、物流トラックなど、走行ルートがある程度固定されているサービスから導入を開始。その後、2025年頃からは、自家用車でも自動運転が導入されていく見込みだという。「**完全自動運転が実現すると、クルマの持つ意味も変化**します。単なる移動手段ではなく、オフィスや店舗、さらには居住空間にもなりうるのです。通勤の概念がなくなったり、余暇が増えるなど、社会の根本となる仕組みを大きく変えることになります。その意味では、自家用車の自動運転が実現したときが、5Gの本当の実力が発揮されるときかもしれません」

社会全体で取り組む5Gの本格普及への課題

5Gの本格普及には課題も残っている。そのひとつが基地局の整備だ。ミリ波を使った基地局はカバーエリアが狭く、狭い間隔で基地局を設置しないと、都市部であっても5Gの電波が届かない不感地帯が生まれてしまう。

また、5G時代には、これまでのようにスマートフォンやPCなどだけではなく、電子機器やクルマ、医療や農業用のロボットといったデバイスもネットワークに繋がる。そして、そのそれぞれがデータ送受信用のアンテナを搭載し、安定した通信を行なえるようになることが必要だ。

この社会全体で取り組むべき課題を解決するため、通信キャリアやIT企業にとどまらず、さまざまな企業が5G関連事業へ参入している。高い将来性が見込まれる5G関連事業、各業界で今後の成長エンジンとなる戦略事業のひとつに位置づけられてます。

（引用　BUSINESS INSIDER 201906）

Kobe Executive Seminar

第16期　神戸エグゼクティブセミナー

「ポスト平成・HYOGO」

日程：2019年4月～12月　会場：神戸ポートピアホテル

豪華講師陣

第1回	神戸新聞社 代表取締役社長	高士　薫 氏 済
第2回	古野電気株式会社 代表取締役社長	古野 幸男 氏 済
第3回	辰馬本家酒造株式会社 代表取締役社長	辰馬 健仁 氏 済
第4回	六甲バター株式会社 代表取締役会長	塚本 哲夫 氏
第5回	関西学院大学 学長	村田　治 氏

参加費 要

2名まで出席可

参加費等につきましては
営業担当までお問合せください

主催：リコージャパン株式会社 兵庫支社／株式会社 六甲商会

第3回　2019年7月17日（水）　16:00～18:00

辰馬本家酒造株式会社
代表取締役社長
辰馬　健仁 氏

米を笑いに!

1662年（寛文二年）より灘五郷のひとつである西宮の地で、清酒「白鹿」を350年以上醸し続けております。白鹿はこの西宮で生まれ、育てられました。宮水、良質の米、六甲おろし、自然の恵み豊かな西宮の風土なくして白鹿の酒は生まれません。企業は地域とともにあり、辰馬家は地域文化を育てるために「甲陽学院中・高」や幼稚園、保育園、博物館の事業に取り組んでいます。

「米を笑いに！」を経営ビジョンに掲げ、酒造りを通じて人々に笑顔を提供する白鹿グループの時代とともに歩み続ける取り組みをご紹介します。

満員御礼

第4回　2019年9月24日（火）　16:00～18:00

六甲バター株式会社
代表取締役会長
塚本　哲夫 氏

Q･B･Bブランドにしかできない価値

設立は昭和23年。事業内容は「チーズ類」の製造・販売、「ナッツ類」の販売および「チョコレート類」の輸入販売です。

六甲バター(株)の「Q･B･B」ブランドはチーズの最高ブランドとして消費者から高く評価されており、国内トップシェアを誇ります。

「Q･B･B」は「Quallity's Best & Beautiful」の頭文字を組み合わせた造語で「おいしい品質」を意味しています。この「おいしい」は単に 味だけではなく、新鮮さ・楽しさ・豊かさも含みます。神戸の地から最高品質のおいしさをお届けします。

第5回　2019年12月4日（水）　16:00～18:00　情報交換会　18:00～19:00

《 特別講演 》

関西学院大学
学長
村田　治 氏

労働生産性の向上と大学教育

村田氏の専門はマクロ経済学、景気循環論、教育の経済学です。

現在、中央教育審議会委員、あしなが育英会副会長を務めています。関西学院大学はキリスト教主義による教育を理念として1889年に現在の神戸市灘区に開学しました。建学の精神はMastery for Service（奉仕のための練達）であり、このモットーを体現する創造的かつ有能な世界市民を育むことを使命としております。11学部と14の研究科で構成される日本を代表する総合大学で、国のプログラムである「スーパーグローバル大学」に認定されており、国際性・国際感覚を身につける為の様々な教育に傾注されています。

お申込みは営業担当まで

9月20日より申し込み開始

RICOH
imagine. change.

Value Presentation 2019

― 令和元年：新時代の企業生産性を革新するICTと働き方改革 ―

日　時：2019年11月12日tue　10:00 ～ 18:30（18:00受付終了）
13日wed　9:30 ～ 18:00（17:30受付終了）

場　所：グランフロント大阪 北館B2F　ナレッジキャピタル　コングレコンベンションセンター

リコージャパン株式会社　・　株式会社リコー　・　リコージャパンビジネスパートナー

◆ フロアマップ

・総合受付へご来場いただき、『入場票』のご提示をお願いいたします。

■セミナー会場
A会場・B会場・C会場・E会場
※受講される会場をご確認ください。

■コミュニケーションエリア
働き方改革、セキュリティ強化、業種課題解決、業務生産性向上のカテゴリに分けて展示しております。
また、ゆっくりくつろいでいただける商談スペースもご用意しております。

※スマートフォンアプリ RICOH Event APPで展示内容をご確認いただけます。

◆ ご来場にあたってのお願い

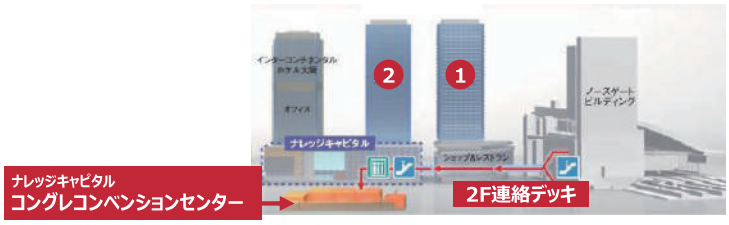
- 会場へは公共交通機関でお越しください。
- 『入場票』はお申込みホームページの『マイページ』より印刷いただけます。当日は『入場票』をお持ちください。
- 受付は各会場入口前に設置しております。
- セミナー受付は講演開始20分前からとなります。

◆ 会場地図

グランフロント大阪 北館 B2F
ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター
大阪市北区大深町3-1

【交通案内】
- ■ＪＲ「大阪駅」より徒歩3分
- ■地下鉄御堂筋線「梅田駅」より徒歩3分
- ■阪急「梅田駅」より徒歩3分
- ■阪神「梅田駅」より徒歩6分

※ノースゲートビルディング
JR中央北口アトリウム広場より２Ｆ 連絡デッキをご利用ください。



◆スマートフォンアプリ RICOH Event App

リコーが提供するイベントご来場者向けのアプリです。
今回のイベント情報(セミナー・展示情報等)はこちらのアプリからご覧いただけます。

イベントパスコードは「vpreo」です
（ブイピーアールイーオー）

Android　　iOS

◆ お申込み

来場ご予約はホームページよりお申込みいただけます。ぜひご登録ください。

紹介者コードの入力もお願いいたします。

https://vpre.ricoh.co.jp/public/application/add/128

◆紹介者コード◆

KC00001

Ver.1.0

Value Presentation 2019

リコージャパンでは、働き方改革をはじめ、様々な経営課題や業務課題の改善にチャレンジしております。
RICOH Value Presentation 2019では、私たちが取り組んで参りました課題改善活動を社内実践事例としてのご紹介や、
様々な取り組みを通じて得られた成功から失敗に至るまでの事例をプロセスやノウハウを含めて、具体的にお客様にご提案いたします。

◆ エグゼクティブセミナー

場所：E会場

経営課題を解決した改革の実践者、業界を牽引する各分野の第一人者より、経営層の方に向けて、企業経営のヒントとなる事例やノウハウをご紹介いたします。

11月12日(火)

10:30-12:00　1-E-1

真の指導者の思考

普通の選手を甲子園優勝に導く
人材育成と目標統合の秘訣

智辯学園和歌山高等学校・智辯学園高等学校
野球部　名誉監督　**髙嶋 仁** 氏

1985年に甲子園初出場を果たすも当初は甲子園で5連敗を喫するなど中々勝ちきれない状態が続いた。試行錯誤の末、1学年10名の少人数制度を採用したところ、野球部の快進撃が始まり1993年の選手権で初勝利を挙げると、翌1994年に選抜優勝。1997年、2000年の選手権で優勝。

13:30-15:00　1-E-2

中小企業の事業継承と人財育成及びIT活用術

「町工場の娘」2代目の10年戦争

ダイヤ精機株式会社
代表取締役社長　**諏訪 貴子** 氏

ダイヤ精機創業から就任までの経緯と、事業継承時の課題解決のための経営改革及び逆ピラミッド構造からの脱却を目指した人財確保育成についてをお話しします。また、職人が多い中で行った中小企業のIT化の流れをご紹介いたします。

リコーグループ実践事例　15:40-16:30　1-E-3

IT部門の働き方変革（リモートワーク先行実践）

最適な働き方を自ら選択し、イキイキと働くための制度改革、
オフィス改革、コミュニケーション環境刷新

リコーITソリューションズ株式会社 技術経営本部
本部長　**木原 民**

リコーグループは「一人一人がイキイキと働き、チームとして最大のパフォーマンスが出せる会社」を目指して働き方変革に取り組んでいる。リコーITソリューションズはIT部門として、グループに先行して自ら最適な働き方を選んで働けるよう様々な変革を行い、現在30%の社員がリモートワークをうまく取入れた働き方を実践している。それを実現するために行った、制度改革やコミュニケーション環境の刷新、またリモートワークで課題となるコミュニケーションの問題を解決するために行ったオフィス改革などの取り組みについて紹介するとともに、実際部長が地方拠点にいながら横浜本社のメンバーをマネジメントする新しい働き方についてご紹介する。

17:10-18:00　1-E-4

SDGsを巡る動きと関西SDGs貢献チャレンジ

中小企業がSDGsを推進するための取り組みや
事例を中心にご紹介

経済産業省近畿経済産業局通商部
国際化調整企画官　**高瀬 幸子** 氏

SDGs達成には民間の技術・知見・資金の活用が不可欠であり、民間セクターが地球規模の課題解決に大きく貢献することが期待されています。近畿経済産業局ではJICA関西・関西広域連合と共同で「関西SDGsプラットフォーム」を2017年に立ち上げました。SDGsへの取組みが、関西の民間企業、大学・研究機関、NPOや自治体すべての人々にとって、重要であることを広くアピールするとともに、各ステークホルダーの連携と協働を促進しています。今回は、SDGsを取り巻く関西での中小企業の動きを中心にご紹介します。

11月13日(水)

リコーグループ実践事例　10:00-10:50　2-E-1

SDGsの社内浸透99.6%はこう実現した

社員やお客様にSDGsを広げる風土はどうやって生まれたのか

リコージャパン株式会社 経営企画本部
コーポレートコミュニケーション部　広報グループ
太田 康子

SDGsが採択されて4年、SDGsコンパス*5つのステップの中でも、多くの企業・団体から「社内にSDGsの理解・浸透が進まない」と耳にします。リコージャパンでは「SDGs(提案)強化月間」「SDGsキーパーソン」など、さまざまな社内外コミュニケーションを実施し、社員の99.6%がSDGsを認知するところまで来ました。(2019/1.調査回答者より算出)全国に120名誕生したSDGsキーパーソンの取り組みやお客様向け提案活動など、これまで実践してきたことをご紹介します。

*SDGsコンパス：持続可能な開発目標(SDGs)への企業行動指針。
取り組み方法について5つのステップで記載されている。

リコーグループ実践事例　12:00-12:50　2-E-2

リコージャパン働き方改革に寄与する業務自動化の実践

RPAを活用した実践事例のご紹介

リコージャパン株式会社 経営企画事業本部
構造改革推進センター プロセス革新部 業務革新グループ
リーダー　**阿部 隆子**

私たちリコージャパンでは2016年から労働人口の減少やAI時代到来の準備として「紙などのアナログ業務の削減(BPR)、ES向上のための社員の付加価値業務への転換」、またシステム化未実現課題の解決策を模索、それらを解決する手段の一つとしてRPAの調査・研究を進め、2017年に専任開発者を育成しパイロット導入、2018年は「各事業部門開発(プログラミング経験のない一般スタッフによる開発)」を原則とし、全社本格導入をスタートさせました。
本セミナーでは、これまでの取り組み(失敗と成果)から、RPA導入成功のポイントや業務改善事例をご紹介します。

*RPA(ロボティックプロセスオートメーション)：ホワイトカラー業務を補完/代行するソフトウエアロボット

13:30-15:00　2-E-3

政治・経済 ～これからの日本を展望する～

ジャーナリスト　**長谷川 幸洋** 氏

安倍政権の重要課題とその背景、政局の内幕と今後の見通し、日本は今後どうあるべきかについて、その時点で最もホットな政治・経済・国際情勢の深層を首相、官房長官を含む政権中枢部への取材を加えて解説。経済記者だった経歴を生かし、政治の話でも経済的な裏づけを重視する。

16:00-17:30　2-E-4

指示命令・管理なし！ "常に考える"社員が育つ破天荒経営

未来工業株式会社
代表取締役社長　**山田 雅裕** 氏

創業以来一貫して「常に考える」が経営理念です。社員が「常に考える」ことのできる環境の整備に尽力しています。
様々な文化が豊かな時代に生まれたように、常識を打ち破る新しい発想は、時間的、精神的にゆとりの中から生まれてくるのではないでしょうか。
そして、それらを築き上げてきた主人公は、もちろん「人」です。だから、働く人が幸せ(ゆとり)でなければ、企業や商品は、一人ひとりの力が発揮できる環境づくり(ゆとり)をこれからも大切にしたい、と考えています。そんな弊社のモットーは、「考えろ」でも「考えよう」でもなく、「常に考える」です。

◆ 課題解決セミナー

お客様が抱える様々な課題の解決策を、リコーグループの技術・自らの実践事例や、最新のICT活用事例を通してご紹介いたします。また、注目のテーマ「働き方改革」についても、あらゆる視点からご紹介いたします。

11月12日（火）

A会場

10:40 11:40 1-A-1 働き方 実践事例
働き方改革！
情報共有はセキュアで無駄なくカンタンに
～社内外コミュニケーションを強化する3つのポイント～
リコージャパン株式会社
ＩＣＴ事業本部 商品企画本部
オフィスソリューション企画室 働き方改革グループ 須永 堅一

12:20 13:20 1-A-2 生産性 働き方
電子化したつもりになってませんか？正しい電子化入門編
スキャナ保存しただけでデジタル化？電帳法だけでなく、電子契約(電子署名法)、会社法、監査に至るまでデジタル化の注意点を詳しく解説
ペーパーロジック株式会社
代表取締役 / 公認会計士・税理士 横山 公一 氏

14:00 15:00 1-A-3 生産性 トレンド
AIで働き方革命
企業間取引業務のクラウド・シフト
株式会社リコー
デジタルビジネス事業本部 ビジネスインキュベーションセンター
企業間トレード事業室 嶋田 敦夫

15:40 16:40 1-A-4 業種
運輸業界の経営者必須！
『働き方改革関連法施行！今すぐ着手すべき対策とは？』
社労士が実務で体験している運輸業界の実態と経営者が即断すべき対策のポイント
グローアップ社会保険労務士法人
デジタルビジネス事業本部 センシングソリューションセンター
社会保険労務士 山下 智美 氏

B会場

11:00 12:00 1-B-1 働き方 トレンド 実践事例
ついに社会保険・労働保険の電子申請が義務化に！
バックオフィスから始める働き方改革
株式会社エフアンドエム
オフィスステーション事業本部
本部長 渡辺 尚人 氏

12:40 13:40 1-B-2 働き方 実践事例
会社の未来を広げる！リコージャパンの「働き方改革×ICT」
～ICTで支える リコージャパンの働き方改革ソリューションと実践事例～
リコージャパン株式会社
ＩＣＴ事業本部 インテグレーション統括本部
ソリューション企画室 企画推進１グループ 森 陽子

14:20 15:20 1-B-3 働き方 業種 トレンド
製造業/サービス業で進む動画を活用した生産性向上！
～製造業、サービス業の生産性向上、技術伝承の事例紹介と令和時代のカイゼンをご紹介～
株式会社ブロードリーフ
事業企画本部 グローバルIE事業部
エバンジェリスト/マイスター 大岡 明 氏

16:00 17:00 1-B-4 トレンド 実践事例
リコーにおけるAIへの取り組み
点から面へ ～
AI native な会社になるための奮戦記 第二章
株式会社リコー
イノベーション本部 ＡＩ応用研究センター
戸塚 卓志

C会場

11:20 12:20 1-C-1 働き方 実践事例
リコーグループが実践する"働き方改革"
株式会社リコー
人事本部 人事部（兼 働き方変革プロジェクトチーム）
児玉 涼子

13:00 14:00 1-C-2 働き方
働き方改革を成功に導く３つの要素とは
離職率24%減の実践事例から学ぶ
サイボウズ株式会社
営業本部
日暮 広太 氏

14:40 15:40 1-C-3 生産性
いよいよ始まるAI活用！
法務業務改善のファーストステップとは？
リコー法務業務の50%を占めた「契約相談プロセス」を改善するシステム構築と最新AI活用
リコージャパン株式会社
販売事業本部 ＭＤＳセンター 第一ＭＤＳ営業部
ドキュメントサービス営業グループ 山中 雄一朗

16:20 17:20 1-C-4 トレンド セキュリティ 実践事例
Windows 10 を使いこなそう！
知っていると得をする便利な機能
リコージャパン株式会社
ＩＣＴ事業本部 ＩＣＴ企画センター マイクロソフト企画室
Ｍｉｃｒｏｓｏｆｔ３６５グループ 鈴木 大輔

11月13日（水）

A会場

10:40 11:40 2-A-1 トレンド セキュリティ 実践事例
Windows 10 を使いこなそう！
知っていると得をする便利な機能
リコージャパン株式会社
ＩＣＴ事業本部 ＩＣＴ企画センター マイクロソフト企画室
Ｍｉｃｒｏｓｏｆｔ３６５グループ 鈴木 大輔

12:20 13:20 2-A-2 働き方
Boxの活用で業務効率・生産性向上を劇的にアップ！
「リコーデジタル複合機」×「box」で働き方改革の促進
株式会社Box Japan チャネル営業部 シニアマネージャー 藤田 延也 氏
／ リコージャパン株式会社 ICT事業本部 RICOH Intelligent WrokCore事業センター ドキュメントソリューション企画室 RSI-DS企画グループ 山本 徹

14:00 15:00 2-A-3 働き方
これがリコージャパン流！働き方改革を実現する人事制度改革
社員を守る！企業を守る！勤務管理の適正化と
ダイバーシティ&インクルージョンで実現する労働生産性の向上
リコージャパン株式会社
人財本部 人事部 ダイバーシティ／ワークライフマネジメント
推進グループBIMインプリメンテーション 石原 崇史 氏

15:40 16:40 2-A-4 働き方 実践事例
リコージャパン版 社員を活かす
「働き方改革」の取り組み
リコージャパン株式会社
経営企画本部
太田 謙治

B会場

11:00 12:00 2-B-1 セキュリティ
会社を守るためのサイバーセキュリティ対策
効果を発揮するセキュリティ運用とは？
リコージャパン株式会社
ＩＣＴ事業本部 ＩＣＴ技術本部 マネージド推進部
プロモーショングループ 瀬戸 良彦

12:40 13:40 2-B-2 生産性 働き方 実践事例
リコージャパンが考えるバックオフィス効率化
リコージャパン株式会社
ＩＣＴ事業本部 インテグレーション統括本部
ソリューション企画室 企画推進１グループ 池田 憲哉

14:20 15:20 2-B-3 働き方
会社を守る！
ここだけは押さえたい働き方改革関連法対策の勘所
～百戦錬磨の弁護士が伝える、労働時間管理の方法～
多湖・岩田・田村 法律事務所
経営労務部門 弁護士・ニューヨーク州弁護士 第一東京弁護士会
リーダー 田村 裕一郎 氏

16:00 17:30 2-B-4 セキュリティ
これからもマルウェアを探し続けますか？
ウィルス対策ソフトだけでは防御が出来ないサイバー攻撃からどうエンドポイントを守るか
株式会社Blue Planet-works
上席執行役員 坂尻 浩孝 氏

C会場

11:20 12:20 2-C-1 セキュリティ
進化する監視カメラ 「３D画像解析ソリューション」
3D監視カメラによる安全で安心な職場作り 実践事例
株式会社コンピュータシステム研究所
AGS事業部 AGS営業課
部長代理 大澤 直幸 氏

13:00 14:00 2-C-2 セキュリティ
「もしも」のために。多層防御は、減災運用が大事
多層防御のセキュリティ運用を製品連携で簡単に強化！ 実践事例
リコージャパン株式会社
ＩＣＴ事業本部 インテグレーション統括本部
ソリューション企画室 企画推進１グループ 冨永 義運

14:40 15:40 2-C-3 業種
これからの介護保険
これからの介護保険の展望を、2018年度の制度改正・報酬改定を振り返りながら、2021年度の制度改正動向を分かりやすくお伝えします。
株式会社シルバー産業新聞社
編集課長 橋村 寿人 氏

16:20 17:20 2-C-4 トレンド
UiPath RPA x AIで進化する自動化
UiPath株式会社
パートナーソリューション本部 テクノロジーパートナー部
マネージャー 鷹取 宏 氏

16:20 17:20 2-C-5 業種 トレンド 実践事例
３Dプリンティング技術によるサプライチェーンの変革と未来展望
「３Dプリンターの最新情報と活用事例」
リコージャパン株式会社
産業ソリューション事業本部 インダストリアル事業部
事業サポート室 ３D技術グループ 三浦 邦博